

# 岩手山

## ○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

## 地震活動の状況

火山性地震は36回観測されました（4月82回）。

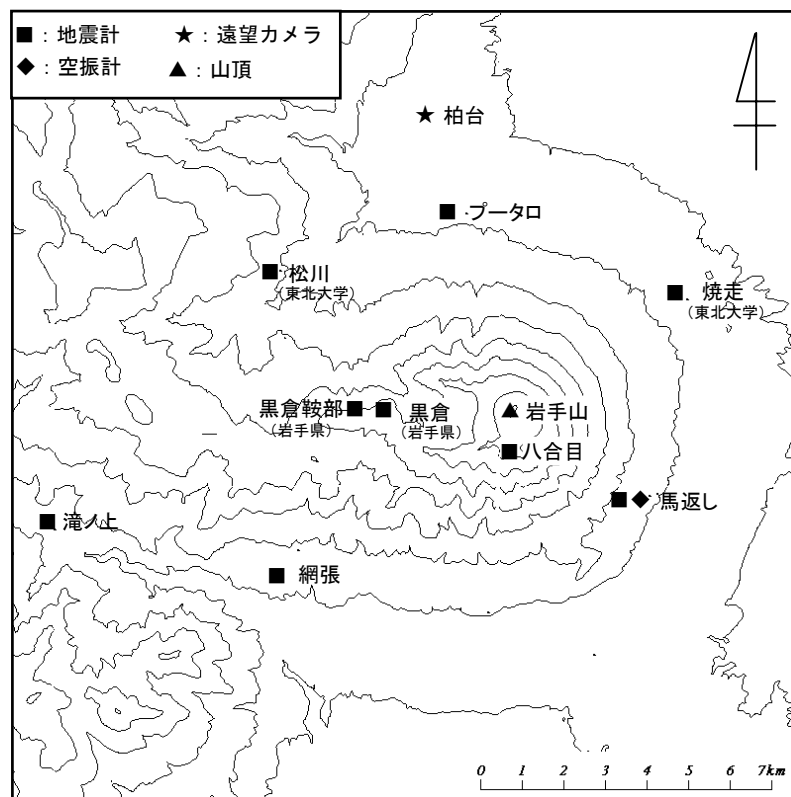
- ・東岩手山（山頂付近）  
浅い所を震源とする高周波地震はありませんでした。  
山頂東側の海面下10km前後が震源と推測される微小な低周波地震は1回観測されましたが、少ない状態が続いています。
- ・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）  
姥倉山付近が震源と推測される規模の小さい高周波地震が数回観測されましたが、少ない状態が続いています。
- ・岩手山西側  
滝ノ上付近を震源とする地震は引き続き発生しています。  
火山性微動はありませんでした。

モホ面付近（深さ30km前後）が震源とみられる低周波地震は、2回観測されました。

モホ面付近の地震と、岩手山山頂直下の浅い所の地震活動には関連があると考えられていますが、どちらの回数も少ない状況が続いています。

## 噴気活動等の状況

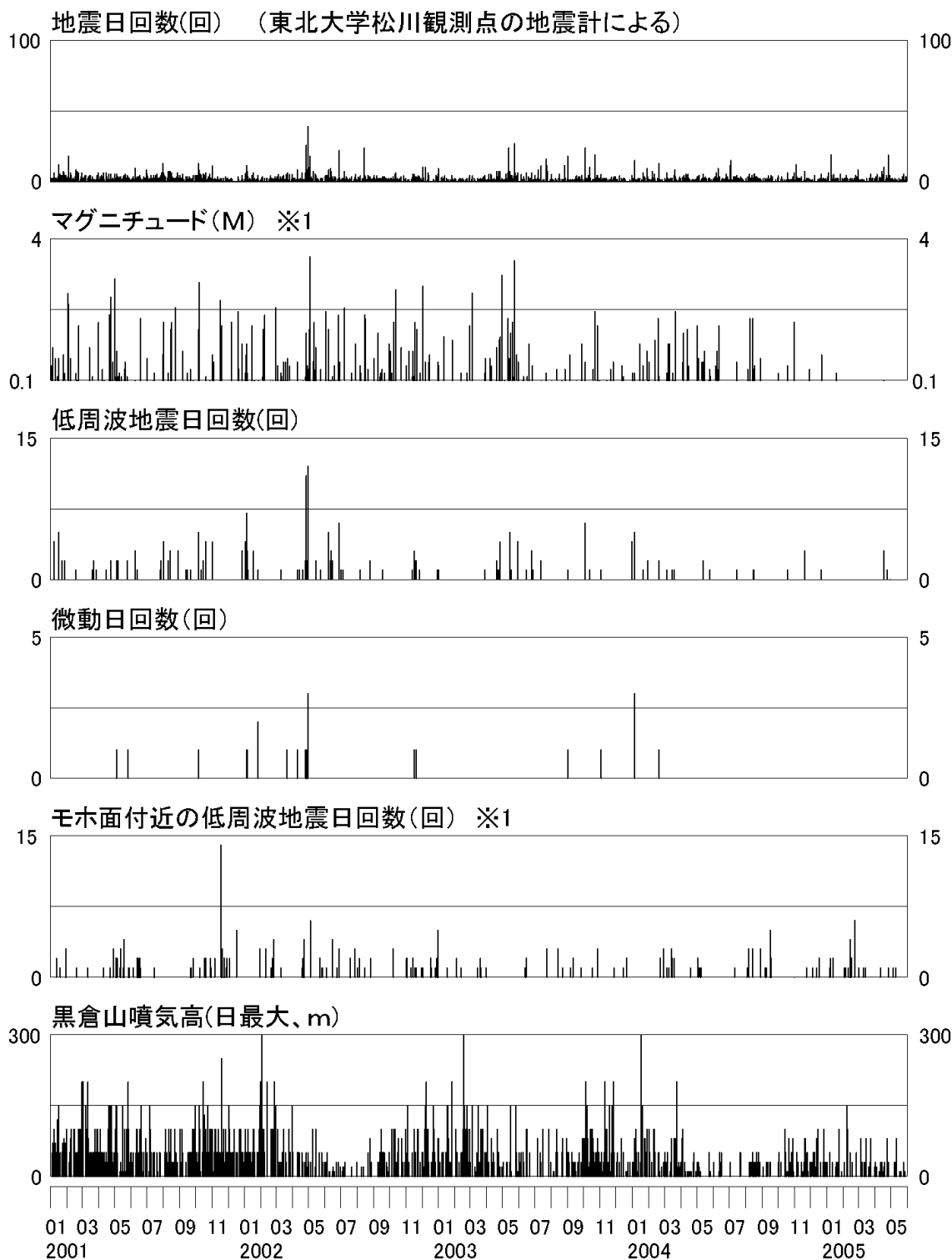
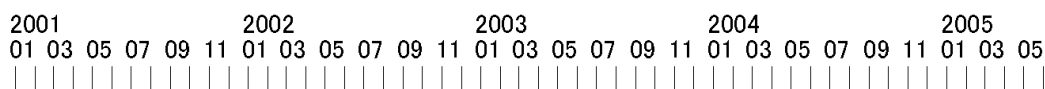
遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さは80m以下で変化はありませんでした。



岩手山火山観測点配置図

# 岩手山 活動一覧

2001/01/01~2005/05/31



※1 弘前大学、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。